

これは  
人類への  
警鐘

進化は、彼らを選んだ

猿の惑星  
創世記  
ジェネシス

# 映画史上の神話的名作

# 『猿の惑星』の“起源”に迫り、 地球の支配者が替わりゆく歴史的瞬間を映し出す超大作

1968年、かつてない衝撃が世界中の映画ファンを驚嘆させた。

人間が高度な知性を持つ猿に支配される前代未聞の世界観を描いた  
問題作『猿の惑星』は、永遠に忘れられないラスト・シーンとともに語り継がれる  
映画史上の神話的名作となった。しかし、そこには巨大な謎が残されていた。

なぜ人類の文明は崩壊し、猿が地球の支配者になったのか――？

現代のサンフランシスコを舞台にその疑問を解き明かす

『猿の惑星：創世記(ジェネシス)』は、シーザーという一匹の猿が突然変異的な進化を  
遂げていく様を映像化。シーザーの心に沸き起こった自由への渴望が、  
檻の中の仲間たちを突き動かし、ついには人間界の秩序を揺るがしていく過程を圧倒的なスケール感で描き出す。

それはまさに人類への警鐘であり、私たちが見慣れた地球上の光景が一変する驚愕の瞬間。

神話のすべての始まりがここにある！

## 猿の豊かな感情をリアルに伝えるエモーショナルなドラマと 壮大なるディザスター・スペクタクルの奇跡の融合が実現！

視覚効果を担当するのは『アバター』で驚異のビジュアル革命を実現した  
WETAデジタル。人間の俳優の動きを取り込む最先端技術エモーション・  
キャプチャーでリアルに映像化された猿のシーザーは、怒りや悲しみの感情  
をこのうえなく繊細に伝え、観る者の共感すら誘ってやまない。それゆえ  
にシーザーの自由を求める闘いが地球の歴史を塗り替えていく空前絶後の  
ストーリーは、絵空事とは思えぬ説得力を獲得。『猿の惑星』の神話の“起  
源”に迫った本作は、心揺さぶるドラマと息をのむスペクタクルが奇跡的に  
融合したエモーショナル・ディザスター超大作として完成した！

シーザーの育ての親である科学者ウィルに扮するのは、『127時間』でアカ  
デミー主演男優賞候補になったジェームズ・フランコ。ウィルとシーザーの種  
を超えた友情と決別の軌跡に、あらゆる観客が胸を衝かれることだろう。



## すべては一匹の猿の驚異的な進化から始まった 人類の想像を超えた驚天動地の交代劇が今、始まる！

新進気鋭の科学者ウィル(ジェームズ・フランコ)が新薬開発の実験用に飼っていた猿  
が、研究所内で暴れて射殺された。ウィルはその赤ん坊を自宅に持ち帰り、シーザーと  
名付けて密かに育てる。母猿の特殊な遺伝子を受け継いだシーザーはすくすくと成長  
するが、ある事件がきっかけで霊長類保護施設に入れられてしまう。このときすでに育  
ての親であるウィルの想像をはるかに超え、並外れた知能を有したシーザーは、人間の  
愚かさに見放されて失望してある決意のもとに動き出す。それは地球上の生物の進化の概念を覆  
し、新たな神話の序章となる壮大な闘いだった……。

監督:ルパート・ワイアット / 出演:ジェームズ・フランコ、フリーダ・ヒント、ジョン・リスゴー、アンディー・サーキス 2011年 / アメリカ映画 / 配給:20世紀フォックス映画

猿の惑星 ジェネシス 検索

# 10月7日(金) 全国ロードショー

